



## 辰巳 和美議員

### 村公式アプリ



iOS版



Android版

## 白水小学校プール改修は

### 辰巳議員

広報を見返すと、賛成討論3回、合同常任委員会10数度質問、一般質問15問をしてきた。

令和3年12月定例会で、プール改修予定を聞いた。教育委員会より改修を視野に入れ調査中、総予算を算出し関係部局と協議していくと回答を頂いた。

近年、地球温暖化の影響で、地表の温度も上がり子どもの体力消費を促している。子どもの安心安全を守るため、その後状況、経過等を伺う。

## 当面は旧白水小学校プールを使用する

### 教育長

現在も、旧白水小学校プールを継続して使用している。さまざまな面から協議を重ねているが、プールが可能な限り使用することが望ましいと考える。

安全対策は注意を払い、熱中症対策等もしっかり講じながら使用し、授業全体に支障はなく行っている。移動距離も、特に児童の負担はないとのこと。

当面の間は、旧白水小学校プールを使用。将来的にはプール改修を視野に入れ協議する。

開校から4年、現段階で特に大きな支障はないと判断している。

子どもたちの学習、生活環境改善等は、議会の皆様の理解と支援を頂きながら、各事業を進めていく。

本件を含め、今後も子どもたちにとって、安心安全で居心地のよい学校づくりを目指して学校運営施設整備等を推進していく。

### 辰巳議員

近い将来校内のプール改修が整い、移動のないプール授業を望む。また学習生活環境の改善も議会と両輪で進めていくとのこと。

教育委員会と慎重に審議を重ね協力していく。

## 危機管理体制の進捗状況は

### 辰巳議員

令和4年3月定例会で危機管理体制の状況、対策を質問した。当時、日向灘を震源地とする地震があり深夜のため注意喚起がなく、今後の防災対策に不安を感じた。当時の総務課長には、防災無線・連絡ツールを活用し情報の伝達に努めると回答を頂いた。

私は、消防団に所属し、年々消防力が強化していると身をもって実感している。台風10号で、早々の広報活動、防災無線での周知徹底を目のあたりにした。令和6年3月定例会で避難所の体制と在り方を聞き明確な回答を頂いた。まだ検討の余地もあると考え、新しいツールの取り組み、進捗状況を聞く。

## 今後も防災システムの整備を進めていく

### 総務課長

防災行政無線本体を昨年システムを更新。併せて村公式アプリの改修を行なった。緊急時も庁舎外から遠隔操作が可能となった。公式アプリの改修では、トップ画面の操作で緊急情報を分かりやすく表示。特に大きく変わった点は、防災行政無線での内容がプッシュ通知で送られ何度でも聞くことが村外でも可能となった。公式アプリインストールは、案内を村広報誌にその都度掲載。その他の会議等でも、依頼があれば職員がその場でインストール作業を行っている。緊急時の防災無線対応が遠隔で操作行えることで、防災減災に対する情報伝達の危機管理体制を整備できた。今後も必要となる防災システムの整備を進めていく。

### 辰巳議員

AIによる音声放送や遠隔操作・役場公式アプリの改修など、充実且つ向上したと感じた。今後も周知徹底をお願いし、防災減災につながると期待する。

本村のSNSを活用して情報を共有。村民の皆様の危機管理の意識がさらに高まり日々安心安全に暮らすことを切望する。